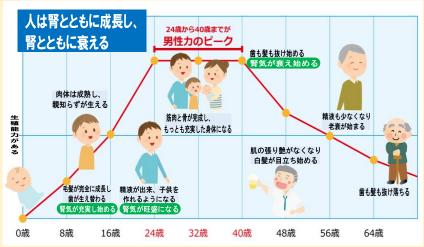


漢方では、成長・発育・生殖などに関わる泌尿器・生殖器・腎臓などの機能を「腎」と呼びます。「腎」の機能が低下したり、不足している状態を「腎虚」と呼びます。「腎」の働きは、年齢と共に誰もが少しずつ低下していきます。

「腎虚=全員」年齢とともに現れます。加齢は止めることは出来ません。しかし、腎の働きを補うことで、加齢による症状を少しでも緩和することは出来ます。

思いあたる方は、ご相談下さい。



腎虚の2つのタイプの見分け方

腎陽虚(冷えるタイプ)

透明、多量

四肢の冷え、 尿トラブル(頻尿・残尿感・夜間 尿など) 尿の量・色

特徴的な症状

> | H

腎陰虚

腎陰虚(熱感があるタイプ)

着色、少量

乾燥感、のぼせ、ほてり

腎陽虚

【こんな方に】

- 四肢がひえやすい
- 夜中トイレに起きる
- ・頻尿、残尿感がある

八味地黄丸

+桂枝・附子 からだを温める 作用があります。



六味地黄丸

地黄・山薬・山茱萸茯苓・沢潟・牡丹皮

腎機能を高め、若々しい からだ作りをサポート します。



杞菊地黄丸

+枸杞子・菊花 目の働きを 助けます。

【こんな方に】

- 四肢がひえやすい
- 下肢がむくみやすい
- 腰痛がある

牛車腎気丸

+車前子・牛膝 むくみを除き、 止痛作用があり ます。



【こんな方に】

- •目がつかれやすい・かすむ
- 目が乾燥しやすい、異物感がある
- ・ほてり・のぼせがある